

vol.13
2025

地域と大学を繋ぐ コーディネーターのための 研究実践セミナー

| テーマ |

【初任・中堅者向け】コーディネーターのミッションを考える
【ベテラン向け】大学地域連携の未来を考える

| 初任・中堅者向け | 2026年3月5日 | 木 | ~ 6日 | 金 | (1泊2日)

| ベテラン向け | 2026年3月7日 | 土 | ~ 8日 | 日 | (1泊2日)

趣 旨

和歌山大学では地域連携に関わる教職員・コーディネーターの人材育成や大学と地域の発展に向けた輿論づくりを目指し「地域と大学を繋ぐコーディネーターのための研究実践セミナー（略称：CDセミナー）」を実施してきました。2021年度に丸10年・10回の節目を迎えることが出来ました。

第13回のセミナーは、①コーディネーター初心者・中級者に対する実践研修・振り返りの場の企画と②コーディネーターに関する研究方法論の開発・検討の2本を連続して実施するプログラムとしました。

どちらのプログラムにおいても、全国各地で同じような悩みを持った方々との議論と交流、他大学の方法論の共有などを通じて、セミナーが終了しても繋がりが続けられる関係性を構築できればと考えております。現場・最前線の皆様の参加をお待ちしております。

会 場

| 初任・中堅者向け | 福岡工業大学
(福岡県福岡市東区和白東3丁目30-1)

| ベテラン向け | FIT セミナーハウス
(大分県由布市湯布院町川北 894-78)

※いずれも個別での宿泊予約は不要です。

申 込

当セミナー特設サイトから申し込みをお願いします。

▼申込受付期間

2026年1月6日(火)~2月6日(金)

▼特設サイト

<http://cd-network.com>

※期日までに定員に達した場合には、上記サイトでお知らせいたします。



主なプログラムなど詳細は裏面へ

今年は2つのプログラムを連続開催！

①コーディネーター初任・中堅者の実践研修・振り返り

②コーディネーターに関する研究方法論の開発・検討

テーマ 「コーディネーターのミッションを考える」

「大学地域連携の未来を考える」

概要

座学として「そもそも大学と地域の関係とは？」や「大学地域連携の歴史」について学びます。その後、参加者が直面している「大学地域連携の現状」を共有した上で、実際のケーススタディから「地域連携のリアルな現場を再現」し、実際に案件などを捌く演習を行います。またコーディネート業務で体験している“経験”を言語化するワークショップを行い、日々の実践を振り返ります。

福岡エリアのコーディネート実践を学びながら自らの地域連携実践を振り返るとともに「ベテランだからこそ見える課題」についても議論したいと思います。また昨年度から課題になっている地域連携コーディネーターの研究推進アライアンスの形成、組織化を目指すとともに、「地域連携 CD パターン・ランゲージ作成ワークショップ」を実施します。今年はバージョンアップとして地域連携コーディネーターの経験の共通項を導き出すワークを行います。

対象

おおむね1～3年の経験を持つ国公立大学の地域連携担当コーディネーター及び担当教職員

おおむね5年以上の経験を持つ国公立大学の地域連携担当コーディネーター及び担当教職員
または、大学地域連携に関する研究者

定員

30名（先着順）

15名（先着順）

プログラム

3月5日（木）		3月7日（土）	
13:00～ 17:30	挨拶・説明・インストラクション 基調講演・講義：大学地域連携に関する原論 福岡の地域連携実践 グループワーク① 「自身の大学地域連携とその業務を語る」	13:30～ 17:00	挨拶・説明・インストラクション 基調講演・講義：大学地域連携の未来 福岡でのCD実践と研究 グループワーク① 「自らの立場での地域連携実践を多角的に視る」
17:30～	宿泊施設に移動／情報交換会	18:00～	情報交換会
		20:30～	大学地域連携に関する組織化と研究アライアンスについて
3月6日（金）		3月8日（日）	
9:40～ 11:30	グループワーク②ケーススタディ 「行政や企業・地域から大学に求められること」	9:00～ 11:30	グループワーク② 「続・自らの立場での地域連携実践を多角的に視る」
11:30～ 12:30	グループワーク③ケーススタディ 「求められた時の対応で気を付けること」		
13:15～ 15:45	コーディネート業務の経験を言語化する ワークショップ*	12:45～ 14:45	グループワーク③ 「地域連携 CD パターン・ランゲージ 2nd コーディネート業務の共通項を導き出す」
15:45～16:00	まとめ・クロージング	14:45～15:00	まとめ・クロージング

*このワークショップは、Teacher's Reflection研究会（秋吉 / 向野 / 坂本 / 山下）が行う、CEL/SL（地域を基盤とした学習）を担当する人材育成のためのリフレクション手法を開発する活動の一環として実施させていただきます。

参加費

お問い合わせ

18,000 円（資料代・宿泊費（1泊2食付き））

和歌山大学 紀伊半島価値共創基幹

地域協働ネットワークセンター（担当：西川・後藤）

電子メール | cd-net@ml.wakayama-u.ac.jp